

第1編

愛知の男女共同参画社会形成の状況

愛知の男女共同参画社会形成の状況

基本データ

1 人口

2024 年 10 月 1 日現在の人口は 7,465,250 人、うち女性は 3,747,901 人で、男性より 30,552 人多い。(表 1)

年齢 3 区分別人口の割合をみると、15 歳未満の年少人口の全体に占める割合は減少傾向にある一方、65 歳以上の老年人口の割合は増加している。(図 1・図 2)

また、男女人口比率では、64 歳までは男性の割合が女性を上回っているが、65 歳以上では逆に女性の割合が男性を大きく上回っている。(図 3)

人口ピラミッドでみると、近年の出生者数の減少によりピラミッドのすそが次第に狭まり、「ひょうたん型」に近い形になっている。(図 4)

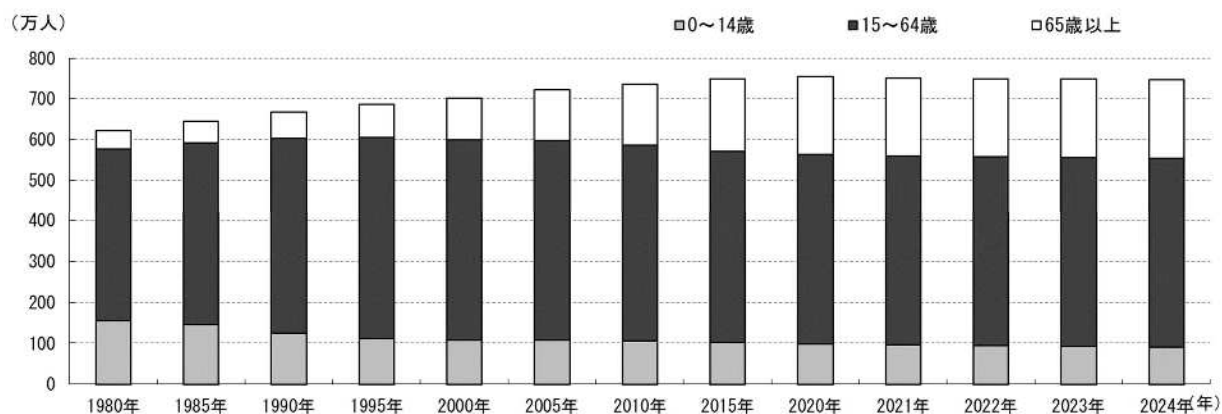
表 1 年齢 3 区分別人口の推移

		総数（人）				割合（％）		
		総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
女性	1980年	3,109,332	757,244	2,089,215	262,351	24.4	67.2	8.4
	1985年	3,226,448	705,045	2,200,786	319,638	21.9	68.2	9.9
	1990年	3,335,776	603,488	2,339,593	389,207	18.1	70.1	11.7
	1995年	3,429,156	547,081	2,404,704	474,670	16.0	70.1	13.8
	2000年	3,517,602	527,761	2,402,418	579,363	15.0	68.3	16.5
	2005年	3,615,710	521,468	2,384,507	697,140	14.4	65.9	19.3
	2010年	3,706,499	519,487	2,334,108	827,335	14.0	63.0	22.3
	2015年	3,742,284	499,218	2,261,946	981,120	13.3	60.4	26.2
	2020年	3,780,913	477,654	2,243,817	1,059,442	12.6	59.3	28.0
	2021年	3,770,653	470,033	2,234,731	1,065,889	12.5	59.3	28.3
	2022年	3,763,107	461,708	2,233,005	1,068,394	12.3	59.3	28.4
	2023年	3,755,618	452,333	2,231,522	1,071,763	12.0	59.4	28.5
	2024年	3,747,901	442,193	2,229,854	1,075,854	11.8	59.5	28.7
男性	1980年	3,112,306	798,115	2,113,090	199,862	25.6	67.9	6.4
	1985年	3,228,724	741,684	2,257,381	227,585	23.0	69.9	7.0
	1990年	3,354,827	633,295	2,445,228	267,076	18.9	72.9	8.0
	1995年	3,439,180	573,911	2,514,391	344,356	16.7	73.1	10.0
	2000年	3,525,698	553,519	2,512,439	440,636	15.7	71.3	12.5
	2005年	3,638,994	548,030	2,516,565	551,422	15.1	69.2	15.2
	2010年	3,704,220	545,767	2,457,337	664,750	14.7	66.3	17.9
	2015年	3,740,844	525,904	2,418,353	796,587	14.1	64.6	21.3
	2020年	3,761,502	502,734	2,410,818	847,950	13.4	64.1	22.5
	2021年	3,745,355	495,204	2,397,822	852,329	13.2	64.0	22.8
	2022年	3,734,414	486,411	2,396,681	851,322	13.0	64.2	22.8
	2023年	3,725,279	476,417	2,397,284	851,578	12.8	64.4	22.9
	2024年	3,717,349	465,776	2,399,235	852,338	12.5	64.5	22.9

※各年 10 月 1 日現在 ※年齢不詳があるため、年齢別の合計は総数と同一にならない。

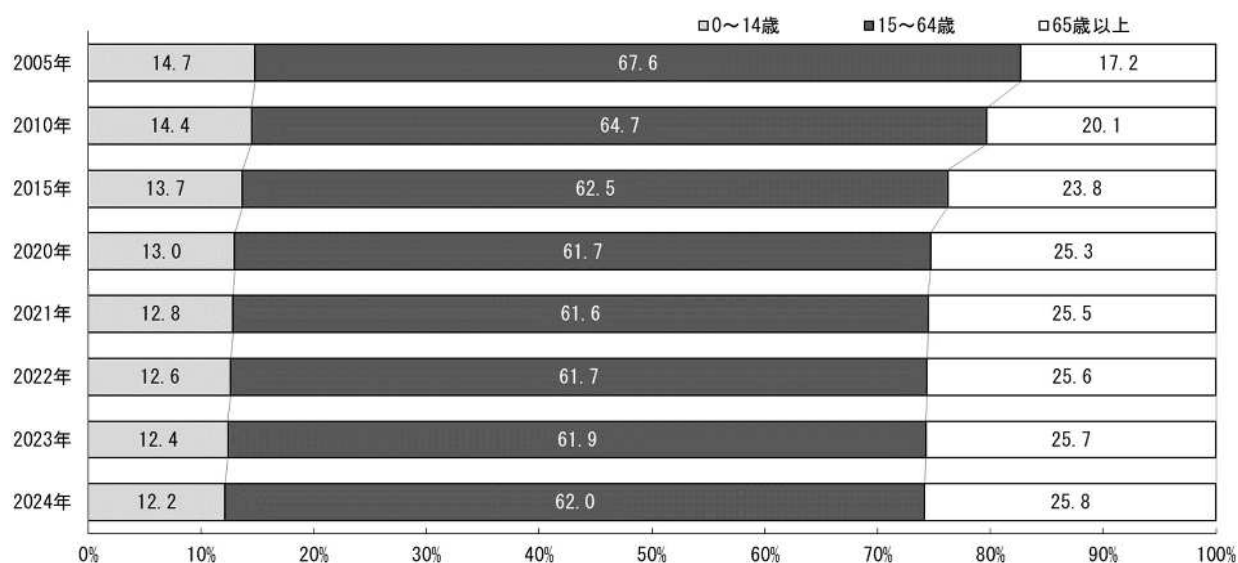
資料：2021～2024 年は県民文化局「あいちの人口」、それ以外は「国勢調査」（総務省）

図1 年齢3区分別人口推移



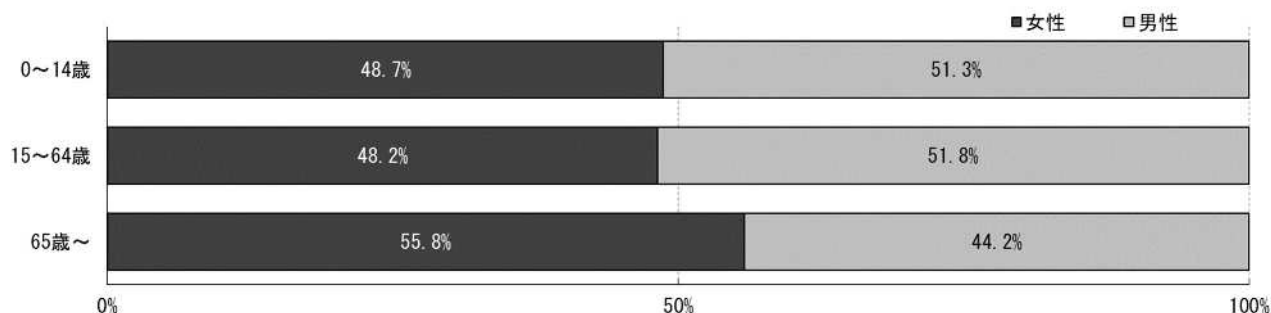
資料：2021～2024年は県民文化局「あいちの人口」、それ以外は総務省「国勢調査」

図2 年齢3区分別人口の割合の推移



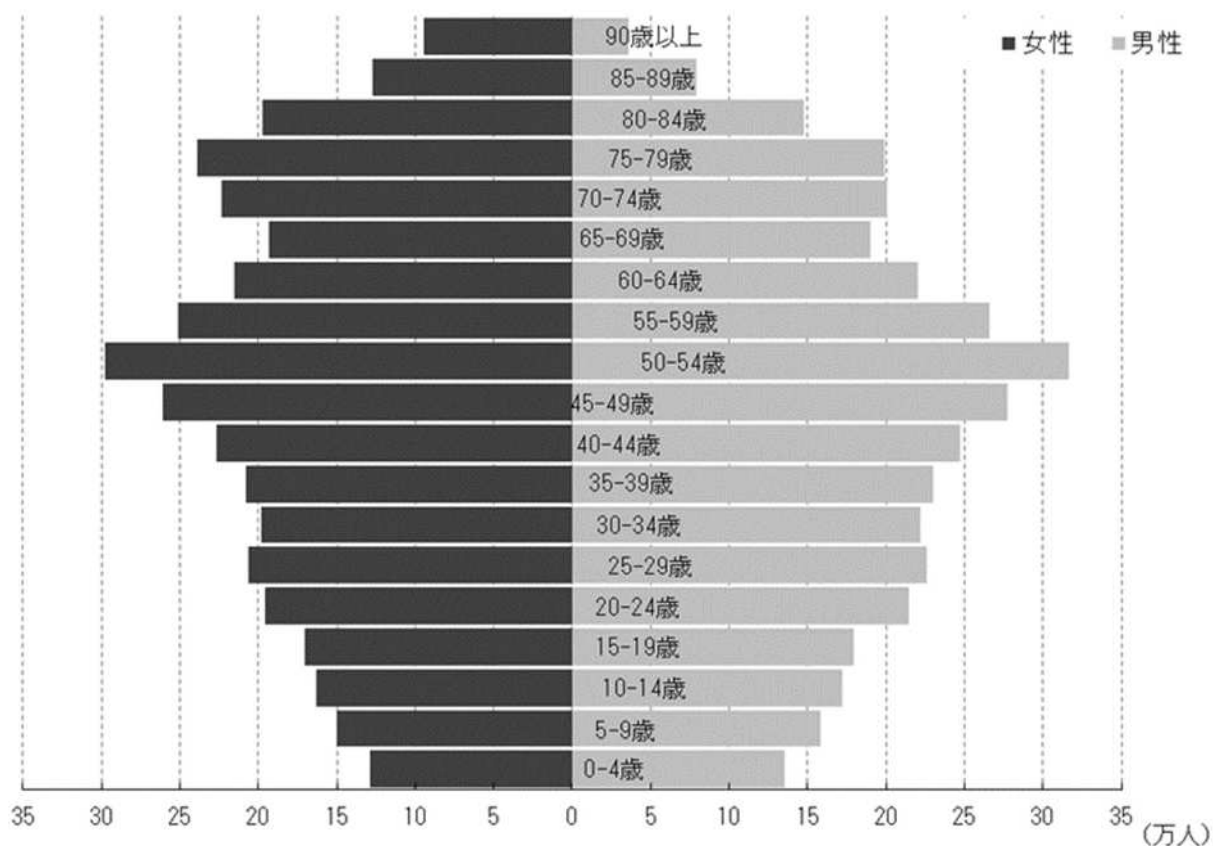
資料：2021～2024年は県民文化局「あいちの人口」、それ以外は総務省「国勢調査」

図3 年齢3区分別の男女人口比率（2024年10月1日現在）



資料：県民文化局「あいちの人口」

図4 人口ピラミッド(2024年10月1日現在)



資料：「あいちの人口」（県民文化局）

2 配偶関係

2020年の50歳時未婚率は、女性が14.51%、男性が26.99%で、男性が女性を12.48ポイント上回っている。（表2）

2000年から2020年までの年齢区分別未婚率の推移をみると、男女ともに各年代の未婚率が上昇している。特に、45～49歳の未婚率は、女性は4.7%から15.7%（3.3倍）、男性は14.5%から28.9%（2.0倍）に、それぞれ大幅に上昇している。（表3・図5）

また、2024年の平均初婚年齢は、女性29.2歳、男性30.9歳で、女性、男性ともに前年と同年であった。（図6）

2024年の婚姻及び離婚の件数及び率は、ともに前年より増加した。（表4）

表2 50歳時未婚率の推移

	女性（％）						男性（％）					
	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年	2020年	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年	2020年
愛知県	4.67	3.46	4.29	8.30	11.97	14.51	2.22	4.94	12.24	18.67	23.23	26.99
全 国	4.45	4.33	5.82	10.61	14.89	17.81	2.60	5.57	12.57	20.14	24.77	28.25

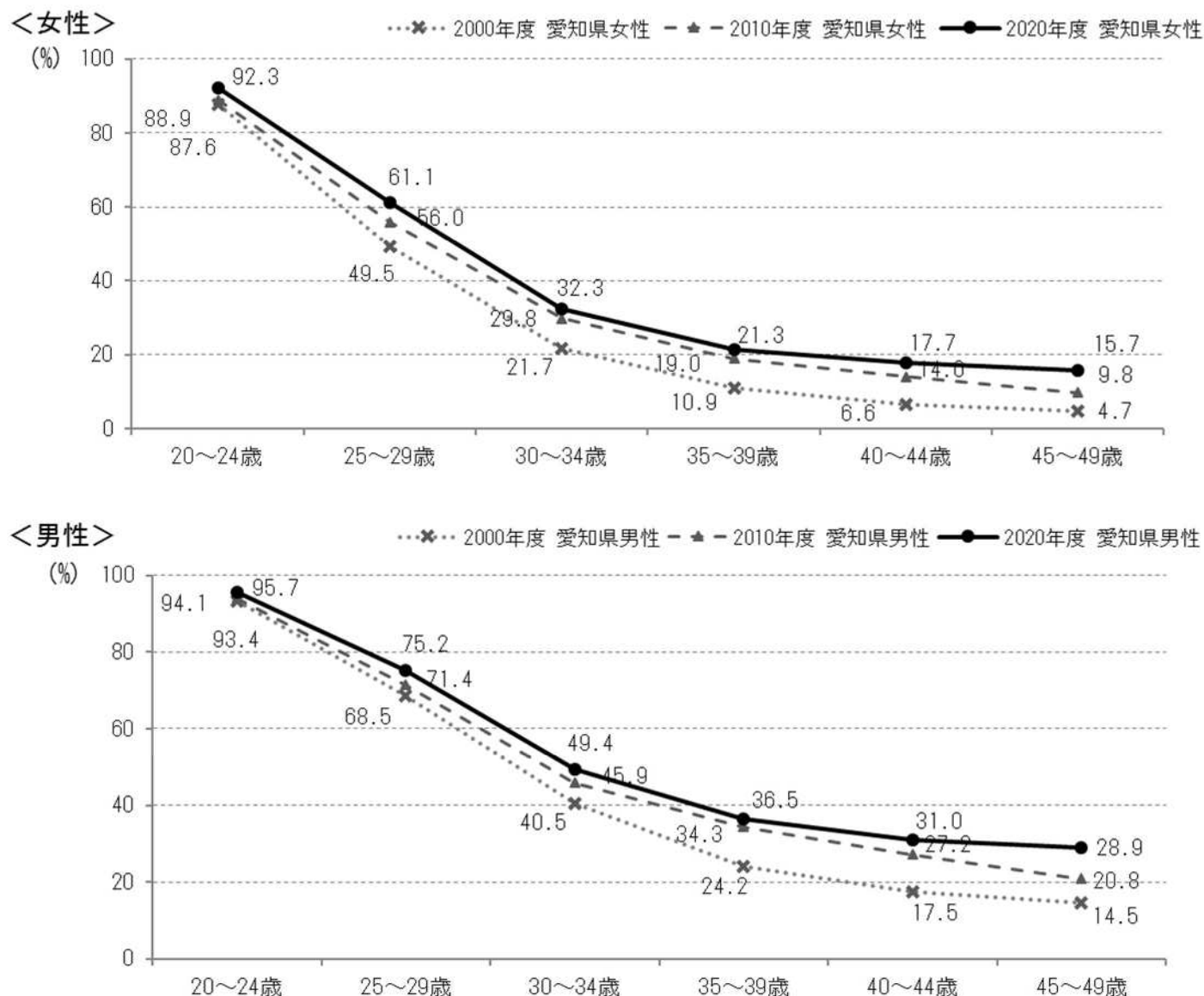
資料：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集2020」

表 3 年齢区分別未婚率の推移

		女性 (%)					男性 (%)				
		2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
20～24歳	愛知県	87.6	88.0	88.9	91.0	92.3	93.4	93.5	94.1	95.2	95.7
	全 国	88.0	88.7	89.6	91.8	93.0	92.9	93.5	94	95.3	95.7
25～29歳	愛知県	49.5	55.8	56.0	57.4	61.1	68.5	71.8	71.4	72.8	75.2
	全 国	54.0	59.1	60.3	63.2	65.8	69.4	71.4	71.8	74.6	76.4
30～34歳	愛知県	21.7	27.1	29.8	29.9	32.3	40.5	45.7	45.9	46.3	49.4
	全 国	26.6	32.0	34.5	36.6	38.5	42.9	47.1	47.3	49.8	51.8
35～39歳	愛知県	10.9	15.3	19.0	20.4	21.3	24.2	30	34.3	34.5	36.5
	全 国	13.9	18.7	23.1	25.5	26.2	26.2	31.2	35.6	37.3	38.5
40～44歳	愛知県	6.6	9.6	14.0	16.2	17.7	17.5	21.4	27.2	29.5	31.0
	全 国	8.6	12.2	17.4	20.5	21.3	18.7	22.7	28.6	31.9	32.2
45～49歳	愛知県	4.7	6.5	9.8	13.2	15.7	14.5	16.5	20.8	24.9	28.9
	全 国	6.3	8.3	12.6	17.1	19.2	14.8	17.6	22.5	27.4	29.9

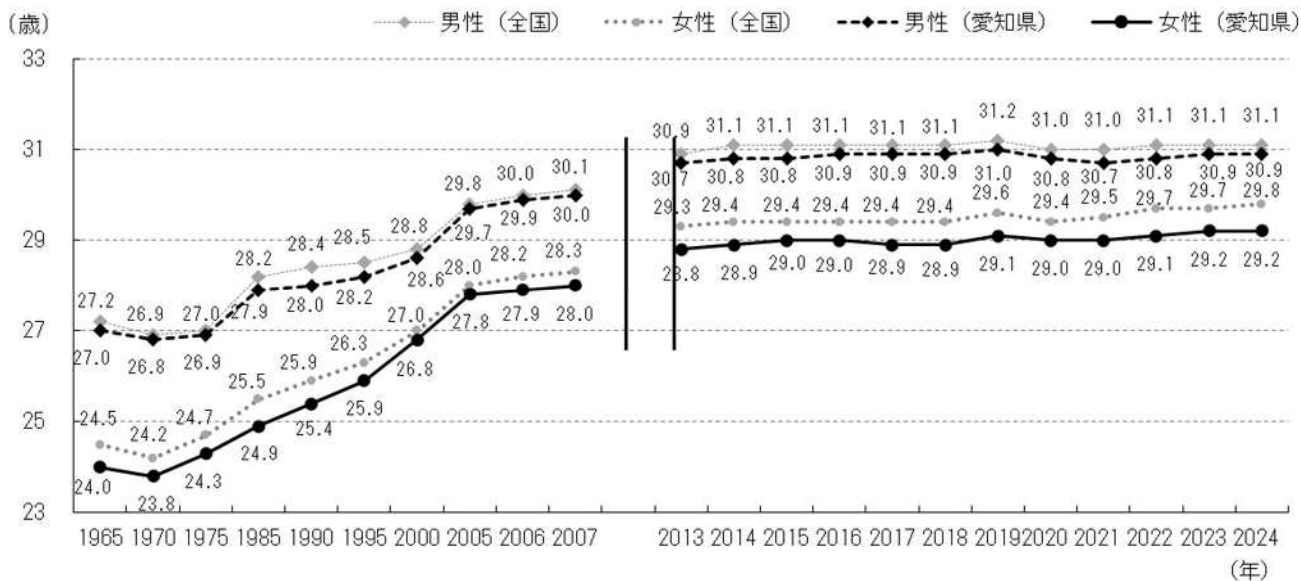
資料：総務省「国勢調査」

図 5 年齢区分別未婚率の推移



資料：総務省「国勢調査」

図 6 平均初婚年齢の推移



※2023 年以前の数値は確定数である。

資料：県保健医療局「2024 年愛知県の人口動態統計（概数）の概況」

表 4 婚姻・離婚の件数及び率の推移

		婚 姻		離 婚	
		件数 (件)	率 (人口千対)	件数 (件)	率 (人口千対)
愛知県	1975年	52,212	8.9	5,430	0.92
	1980年	42,811	6.9	6,550	1.06
	1985年	40,875	6.4	7,766	1.21
	1990年	42,060	6.3	7,998	1.21
	1995年	48,022	7.1	10,405	1.54
	2000年	48,391	7.0	13,841	2.00
	2005年	43,948	6.2	13,997	1.97
	2006年	46,374	6.5	13,861	1.94
	2007年	46,940	6.5	13,772	1.92
	2008年	47,120	6.5	13,527	1.88
	2009年	45,790	6.3	14,513	2.01
	2010年	45,039	6.2	14,253	1.97
	2011年	42,425	5.8	13,451	1.85
	2012年	42,704	5.9	13,494	1.85
	2013年	42,302	5.8	13,077	1.79
	2014年	41,414	5.7	12,782	1.75
	2015年	41,058	5.6	13,102	1.79
	2016年	40,676	5.6	12,465	1.70
	2017年	40,072	5.5	12,471	1.70
	2018年	39,117	5.3	12,653	1.73
	2019年	39,933	5.5	12,342	1.69
	2020年	35,390	4.9	11,713	1.61
	2021年	33,509	4.6	11,130	1.53
	2022年	33,434	4.6	11,061	1.53
	2023年	31,759	4.4	10,928	1.52
	2024年	32,249	4.5	11,108	1.55
全 国	2024年	485,063	4.0	18,595	1.55

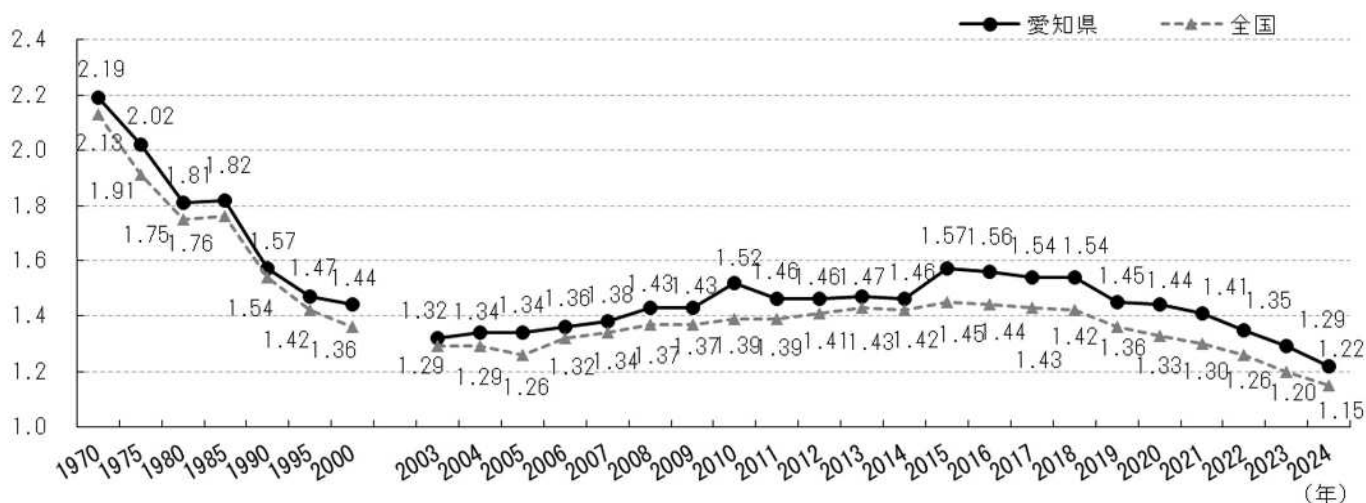
※2023 年以前の数値は確定数である。

資料：県保健医療局「2024 年愛知県の人口動態統計（概数）の概況」

3 合計特殊出生率

合計特殊出生率は、2015 年に上昇し、以降は横ばいで推移していたが、2019 年に 2014 年と同程度まで低下し、2024 年はさらに低下した。

図 7 合計特殊出生率の推移



※2023 年以前の数値は確定数である。

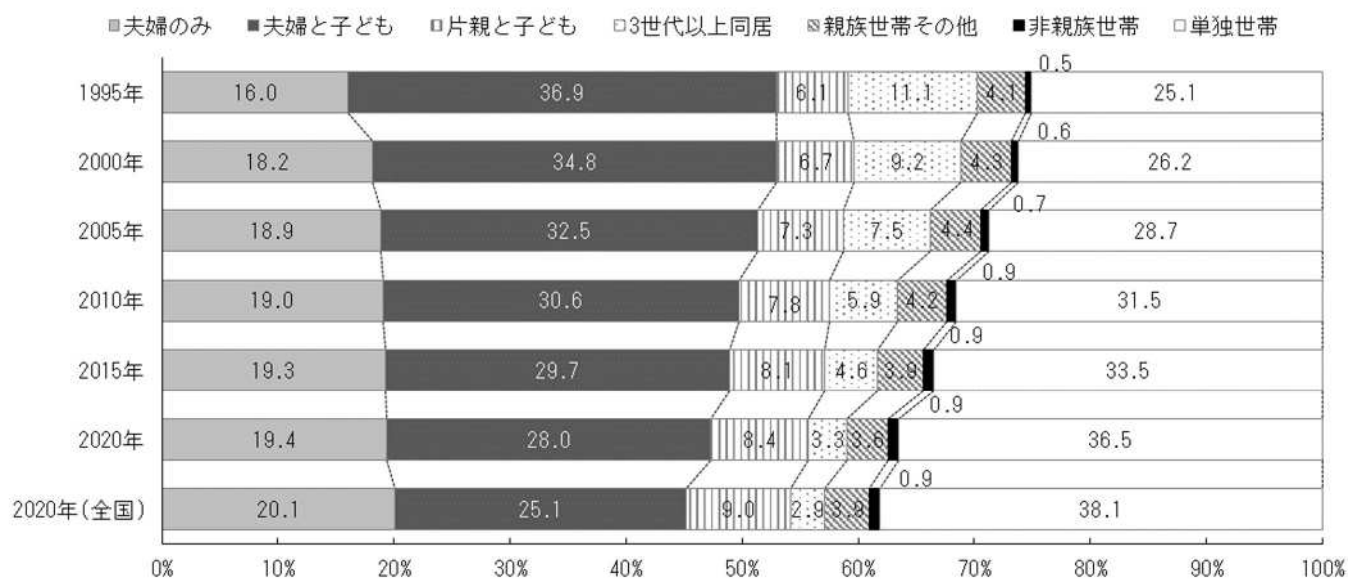
資料：県保健医療局「2024 年愛知県の人口動態統計（概数）の概況」

4 世帯

2020 年の一般世帯総数は 3,233,126 世帯で、核家族世帯（夫婦のみ、夫婦と子ども、片親と子ども）の割合は 55.7%である。

1995 年から 2020 年の推移をみると、夫婦のみ、片親と子ども、単独世帯の割合が増加したのに対し、夫婦と子ども、3 世代以上同居の割合が減少した。

図 8 一般世帯の家族類型別割合の推移



資料：総務省「国勢調査」

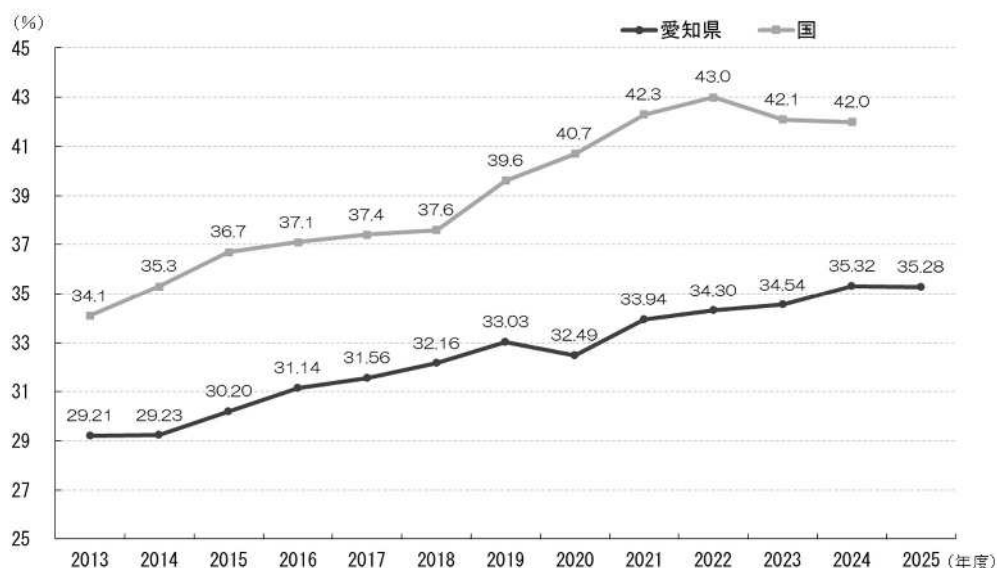
I あらゆる分野における女性の活躍の促進

1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

(1) 県の審議会等委員への女性の登用

2025 年 4 月 1 日現在の県審議会等委員数は 1,199 人（前年度 1,189 人）、うち女性数は 423 人（420 人）で、女性の登用率は 35.28%（35.32%）となっている。

図 9 審議会等委員への女性の登用率の推移



※2025 年度の国データは、調査結果が出ていないため空欄としている。

資料：県民文化局、内閣府「国の審議会等における女性委員の参画状況調べ」

(2) 県の管理職等への女性の登用

2025 年 4 月 1 日現在の県職員の管理職に占める女性の割合は 16.4%（前年度 14.83%）、課長補佐級班長に占める女性の割合は 29.3%（27.1%）となっている。

図 10 県職員の管理職に占める女性割合の推移

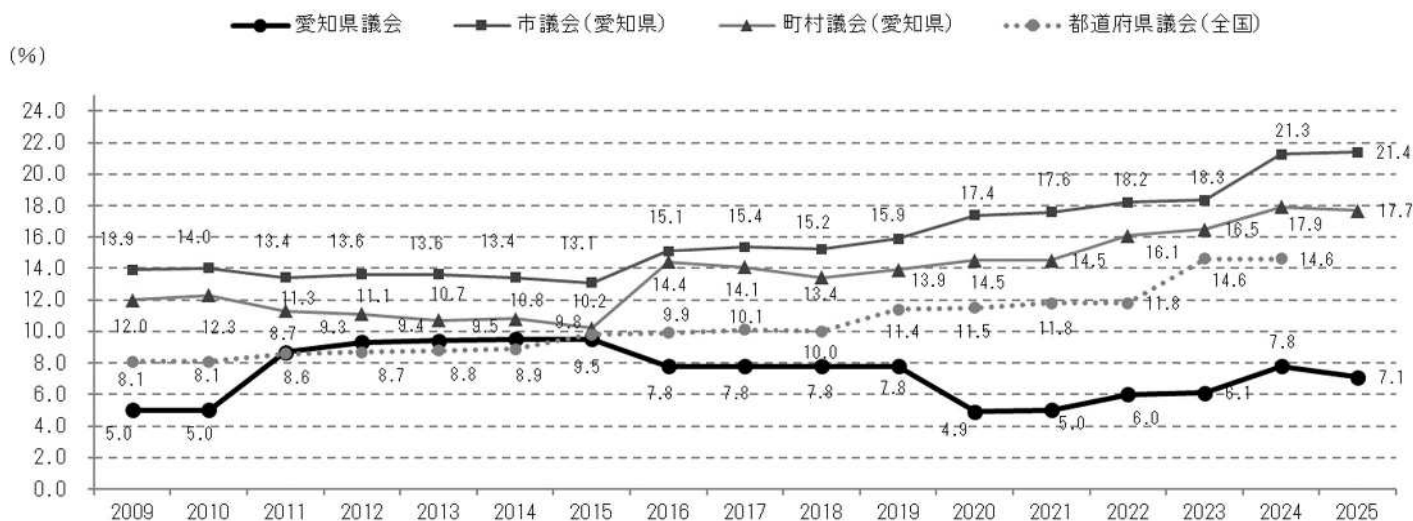


資料：県人事局

(3) 地方議会に占める女性の割合

2025 年 4 月 1 日現在の地方議会に占める女性の割合は、県議会 7.1%（前年度 7.8%）、市議会 21.4%（21.3%）、町村議会 17.7%（17.9%）となっている。

図 11 地方議会に占める女性割合の推移



※市議会には、政令指定都市の市議会を含む。

※愛知県議会は、2009～2015 年度（12 月 31 日現在）、2016～2024 年度（4 月 1 日現在）としている。

※全国データは、各年 12 月 31 日現在とする。2025 年度のデータは調査結果がないため空欄としている。

資料：2025 年度は県議会事務局、県県民文化局

それ以外は、総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調等」

2 地域活動への参画

自治会長に占める女性の割合は、2024 年 7 月 1 日現在 13.7%（前年度 12.6%）となっている。

図 12 自治会長に占める女性の割合



資料：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況（2024 年度）」

3 就業の状況

(1) 労働力人口の状況

2024 年の本県の 15 歳以上人口に占める労働力人口比率は、女性が 58.0%、男性が 73.8%となっている。

表 5 労働力人口（15 歳以上）

区分		総数 (a) (千人)	15歳以上人口				非労働力 人口 (千人)	労働力 人口比率 (b/a)	完全 失業率 (c/b)
			総数 (b) (千人)	男女比	うち就業者 (千人)	うち完全 失業者 (c) (千人)			
女性	愛知県	3,299	1,913	44.4%	1,873	39	1,384	58.0%	2.0%
	全 国	56,820	31,570	45.4%	30,820	760	25,210	55.6%	2.4%
男性	愛知県	3,249	2,397	55.6%	2,349	49	848	73.8%	2.0%
	全 国	53,130	38,000	54.6%	36,990	1,010	15,100	71.5%	2.7%
総数	愛知県	6,548	4,310	100.0%	4,222	88	2,233	65.8%	2.0%
	全 国	109,950	69,570	100.0%	67,810	1,760	40,310	63.3%	2.5%

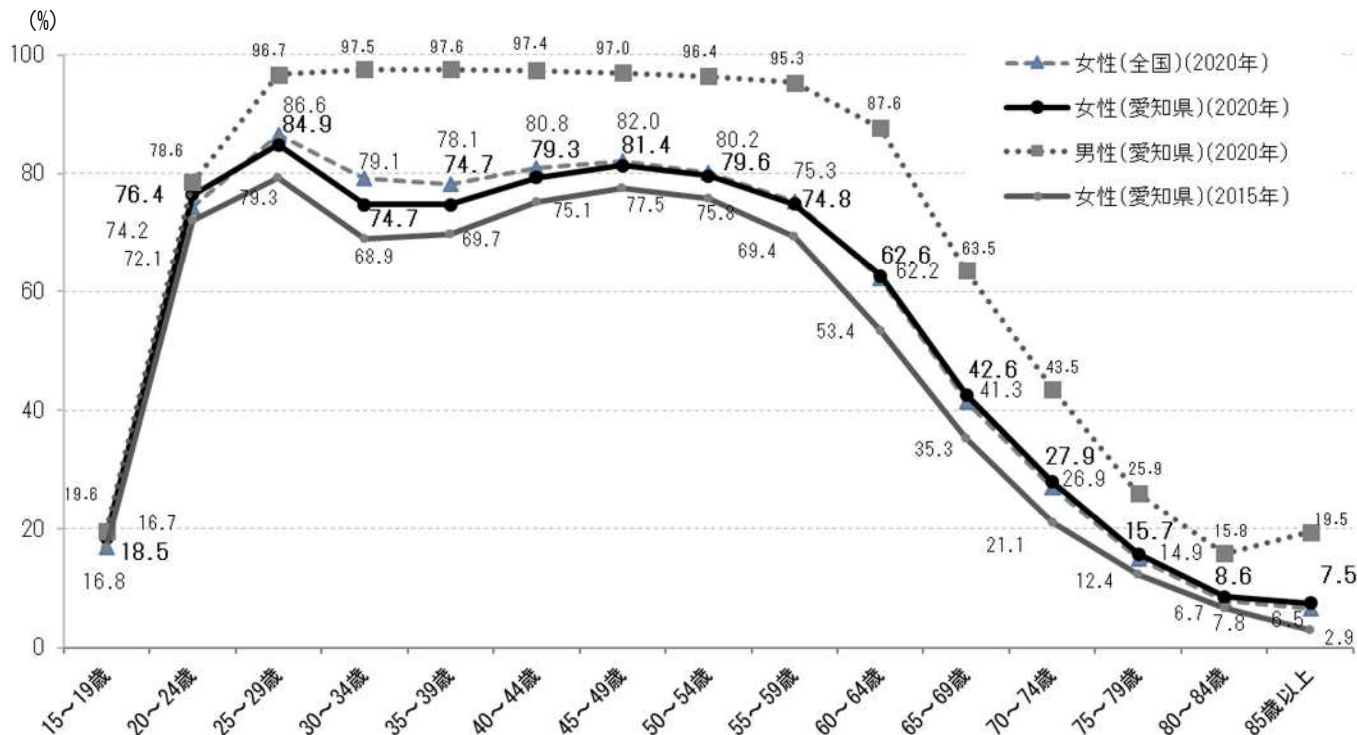
※表中の数値は、数値に分類不能及び不詳の数を含む。また四捨五入の関係で、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

資料：県民文化局「2024 年平均あいちの就業状況」、総務省統計局「2024 年労働力調査（年次）」

(2) 女性の労働力率

2020 年の女性の労働力率を見ると、25 歳～29 歳の 84.9%と 45～49 歳の 81.4%を頂点に、30～34 歳の 74.7%を谷底とする M 字型カーブを描いている。2015 年と比べると、M 字カーブの底は上昇した。

図 13 年齢階級別労働力率



資料：総務省「国勢調査」

(3) 平均勤続年数

2024 年の平均勤続年数は、女性が 9.4 年で全国 43 位、男性が 14.5 年で全国 9 位と、本県の平均勤続年数の男女格差（順位）は全国で最も大きくなっている。

表 6 男女の労働者の平均勤続年数(全国、愛知県)

区分		2023年		2024年	
		平均勤続年数	全国順位	平均勤続年数	全国順位
女性	愛知県	9.3年	44位	9.4年	43位
	全 国	9.9年	-	10.0年	-
男性	愛知県	14.6年	10位	14.5年	9位
	全 国	13.8年	-	13.9年	-

資料:厚生労働省「令和 6 年賃金構造基本統計調査」

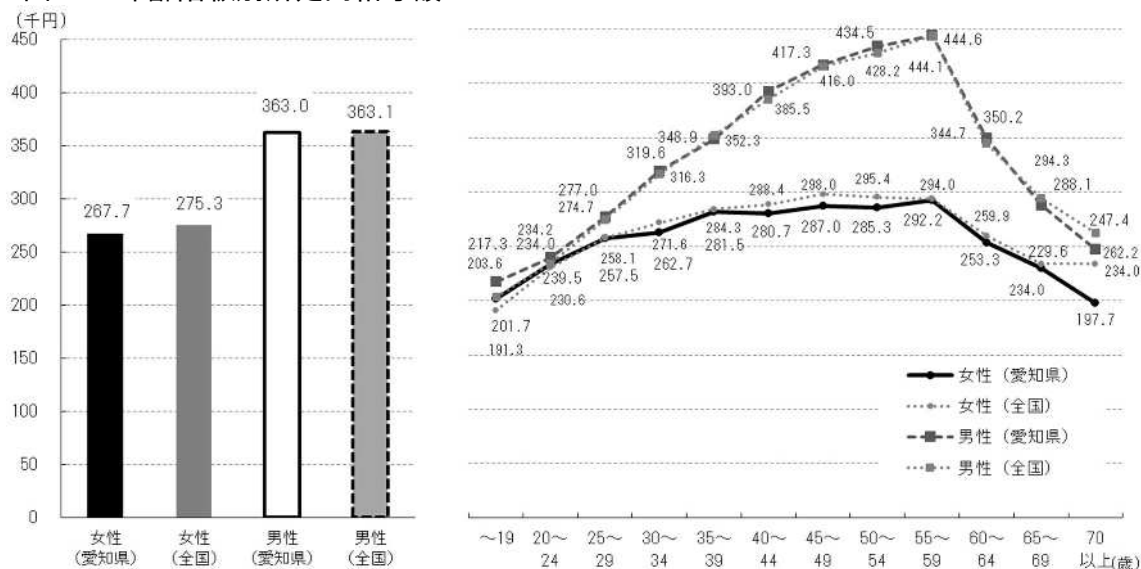
(4) 給与

2024 年の県内労働者（短時間労働者を除く）の所定内給与額は、女性が約 267,700 円（前年 258,900 円）、男性が約 363,000 円（353,500 円）で、女性の給与額は男性の 73.75%（73.24%）であり、男女の賃金比率は全国 46 位となっている。

表 7 性別、所定内給与額(全国、愛知県)

区分		2023年		2024年	
		現金給与額	全国順位	現金給与額	全国順位
女性(a)	愛知県	258.9千円	8位	267.7千円	8位
	全 国	262.6千円	-	275.3千円	-
男性(b)	愛知県	353.5千円	5位	363.0千円	4位
	全 国	350.9千円	-	363.1千円	-
男女差 (b)-(a)	愛知県	94.6千円	44位	95.3千円	46位
	全 国	88.3千円	-	87.8千円	-
男女比率 (a)/(b)	愛知県	73.24%	43位	73.75%	46位
	全 国	74.84%	-	75.82%	-

図 14 年齢階級別所定内給与額



資料:厚生労働省「令和 6 年賃金構造基本統計調査」

4 さまざまな分野における男女共同参画の推進

(1) 農業委員等に占める女性の割合

2024年3月31日現在の県内の農業委員・農地利用最適化推進委員の数は1,241人(前年度1,241人)、うち女性数は150人(146人)で、女性の割合は12.1%(11.8%)であった。

図15 農業委員・農地利用最適化推進委員に占める女性の割合の推移(愛知県)



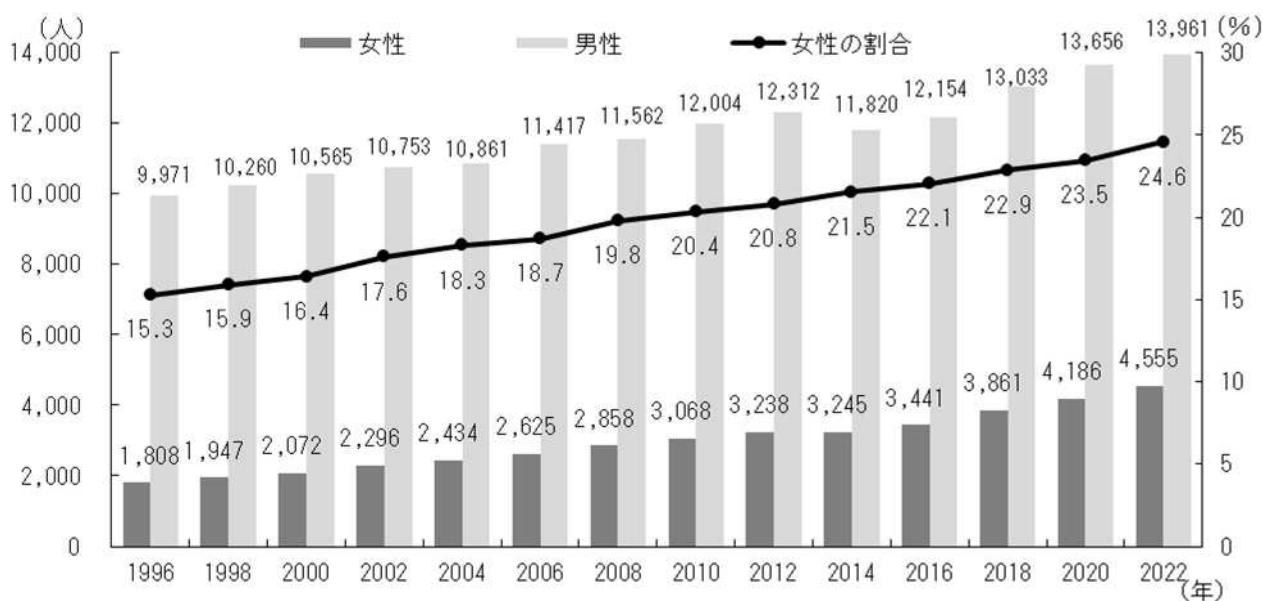
※各年度3月31日現在

資料：県農業水産局

(2) 女性医師の割合

県内の医師に占める女性の割合は、2022年12月31日現在で24.6%となっており、年々増加傾向にある。

図16 女性医師の割合の推移(愛知県)



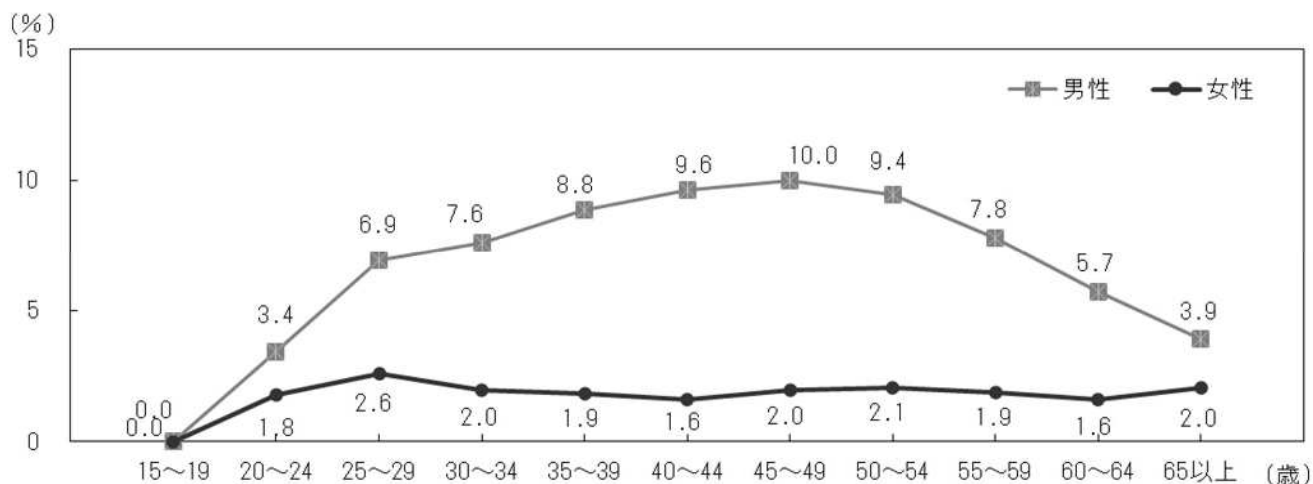
※各年12月31日現在 資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

5 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)をめぐる状況

(1) 長時間労働の就業者の割合

総務省「2024 年労働力調査」によると、週労働時間が 60 時間以上である人の割合は、20 歳以上のすべての年代で女性よりも男性の方が高くなっており、特に 35～54 歳の男性の割合が高くなっている。

図 17 週労働時間が 60 時間以上の就業者の割合（全国）

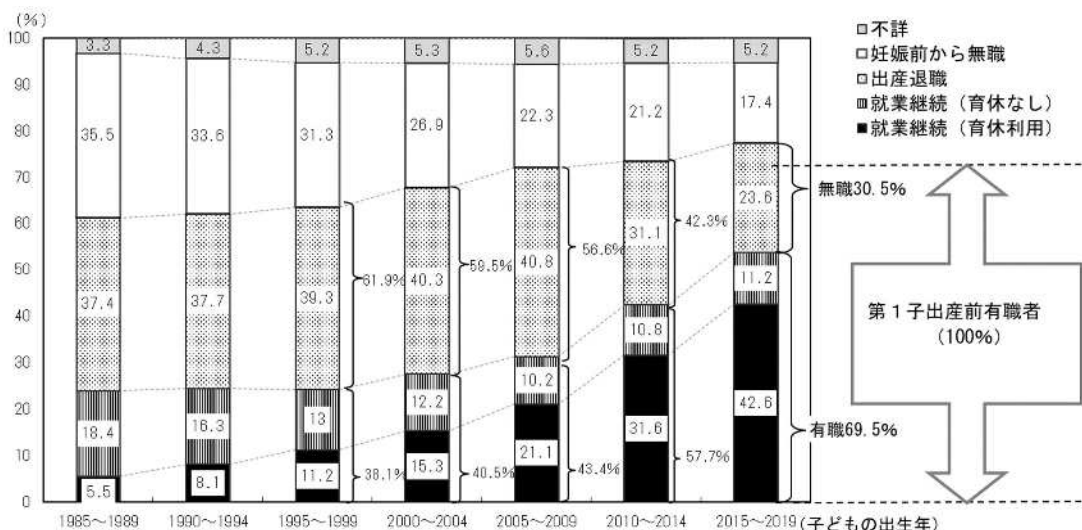


資料：総務省「2024 年労働力調査」

(2) 出産前後の継続就業の割合

第一子出産前後に就業を継続する割合は、徐々に増加しており、2015～2019 年で約 7 割へと上昇した。また、育児休業を取得して就業継続した女性は、育児休業法成立前の 1985～1989 年の 5.5%から 42.6%へと大幅に上昇した。

図 18 子どもの出生年別第 1 子出産前後の妻の就業経歴（全国）



※国立社会保障・人口問題研究所「第 16 回出生動向基本調査（夫婦調査）」より作成。

※第 1 子が 1 歳以上 15 歳未満の子を持つ初婚どうし夫婦について集計。

※出産前後の就業経歴
 就業継続(育休利用) — 妊娠判明時就業～育児休業取得～子ども 1 歳時就業
 就業継続(育休無し) — 妊娠判明時就業～育児休業取得無し～子ども 1 歳時就業
 出産退職 — 妊娠判明時就業～子ども 1 歳時無職
 妊娠前から無職 — 妊娠判明時無職

資料：内閣府「令和 7 年版男女共同参画白書」

II 男女共同参画社会に向けての意識改革

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という性別に基づく固定的な役割分担意識について、2024年に県が実施した調査においては、「賛成」（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）が34.5%であったのに対し、「反対」（「反対」＋「どちらかといえば反対」）が63.9%となっている。

「反対」と回答した割合は、年齢別では10歳代が最も高くなっている。

図 19-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方 【総数、性別】

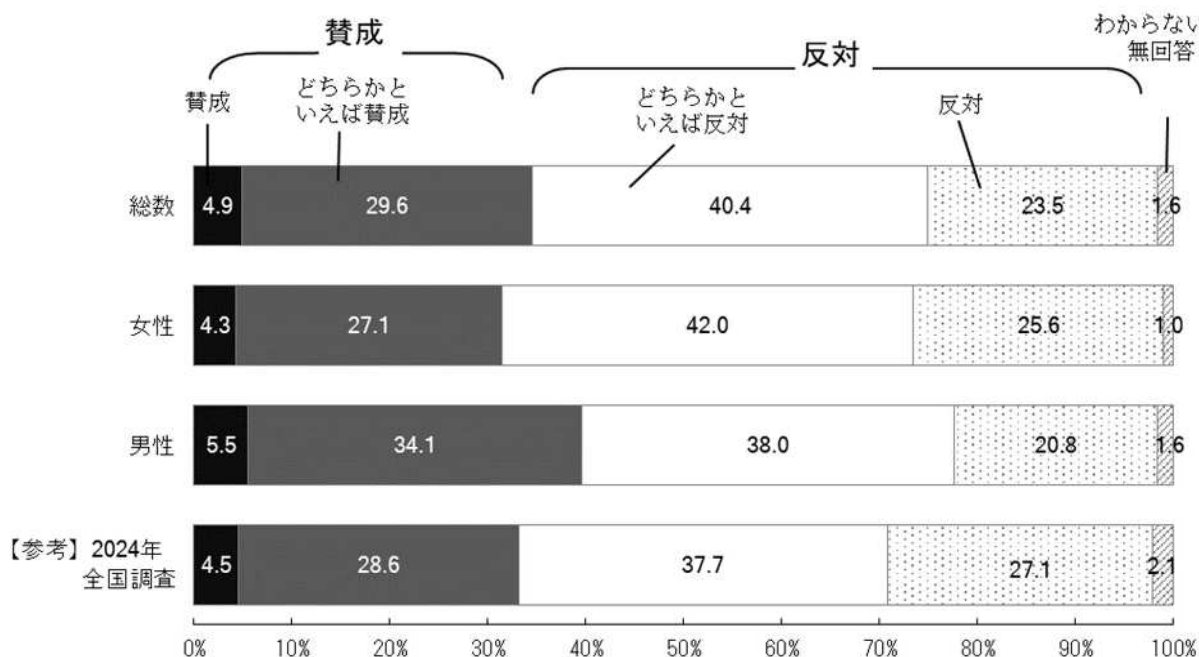
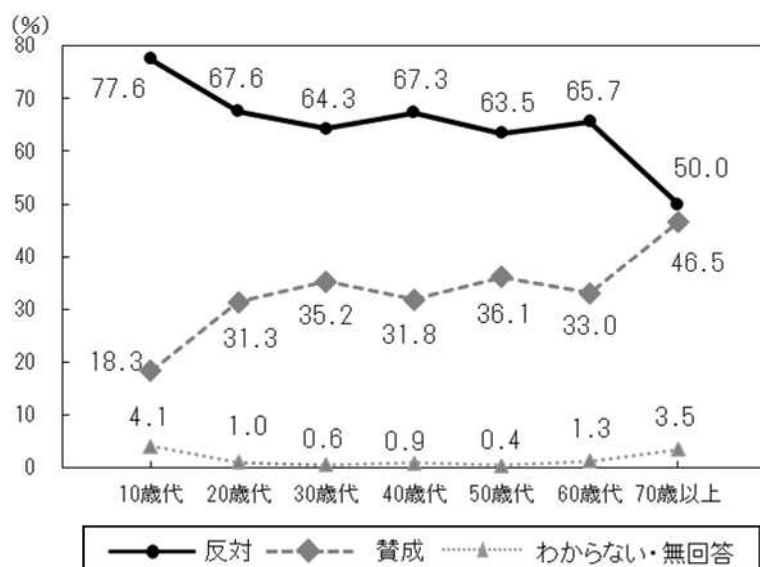


図 19-2 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方 【年齢別】



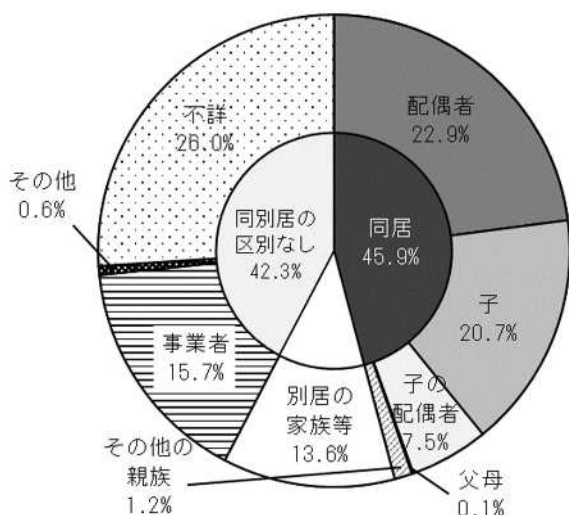
資料：県民文化局「男女共同参画意識に関する調査」（2024年8月調査）
内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」（2024年9月調査）

Ⅲ 安心して暮らせる社会づくり

1 高齢男女の健康と自立

同居の主な介護者のうち、68.9%が女性となっている。また、要介護者との続柄を見ると、配偶者が介護者全体の22.9%と最も高くなっている。

図 20 要介護者から見た主な介護者の続柄（全国）



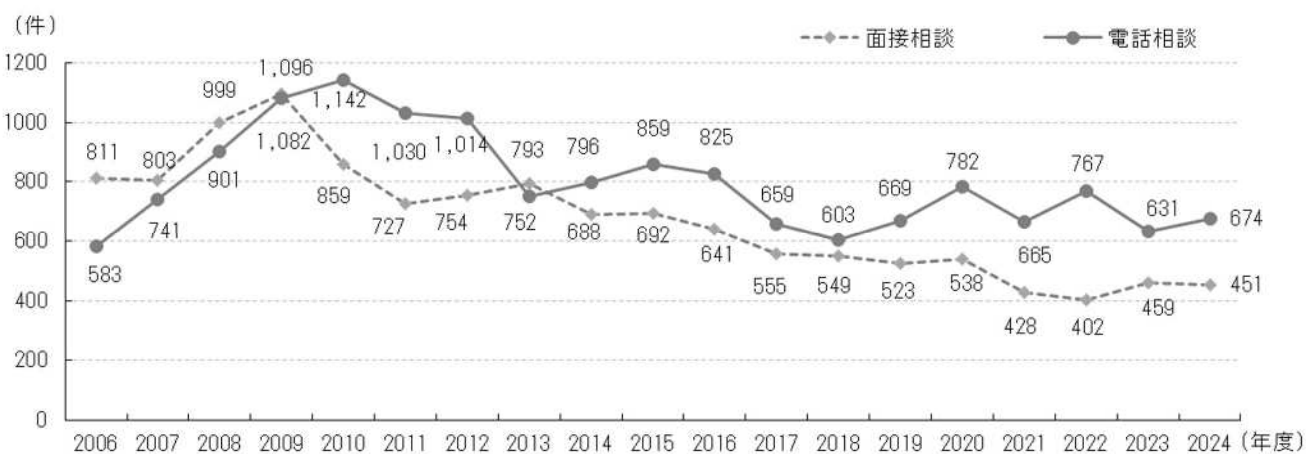
同居の主な介護者の男女内訳		
	女	男
2007年	71.9%	28.1%
2010年	69.4%	30.6%
2013年	68.7%	31.3%
2016年	66.0%	34.0%
2019年	65.0%	35.0%
2022年	68.9%	35.0%

資料：厚生労働省「2022 年国民生活基礎調査」

2 DV(ドメスティック・バイオレンス)の相談件数

2024 年度に愛知県女性相談センターに寄せられたDVに関する相談件数は、面接相談 451 件、電話相談 674 件となっている。

図 21 DV相談件数の推移（愛知県）



資料：県福祉局

3 性差を踏まえた健康づくりの支援

(1) 平均寿命

2024 年の平均寿命は女性 87.13 歳、男性 81.09 歳であり、女性が男性より 6.04 歳上回っている。

表 8 平均寿命の推移

	愛知県		全国	
	女性（歳）	男性（歳）	女性（歳）	男性（歳）
1975年	76.79	72.66	76.89	71.73
1985年	80.78	75.56	80.48	74.78
1990年	82.03	76.47	81.90	75.92
1995年	83.16	76.87	82.85	76.38
2000年	84.51	77.99	84.60	77.72
2005年	85.21	78.88	85.52	78.56
2010年	86.14	79.62	86.30	79.55
2015年	86.66	81.03	86.99	80.75
2020年	87.44	81.59	87.71	81.56
2021年	87.54	81.78	87.57	81.47
2022年	87.11	81.28	87.09	81.05
2023年	87.28	81.48	87.14	81.09
2024年			87.13	81.09

※全国データについて、2020 年までは完全生命表、それ以降の年次は簡易生命表による。

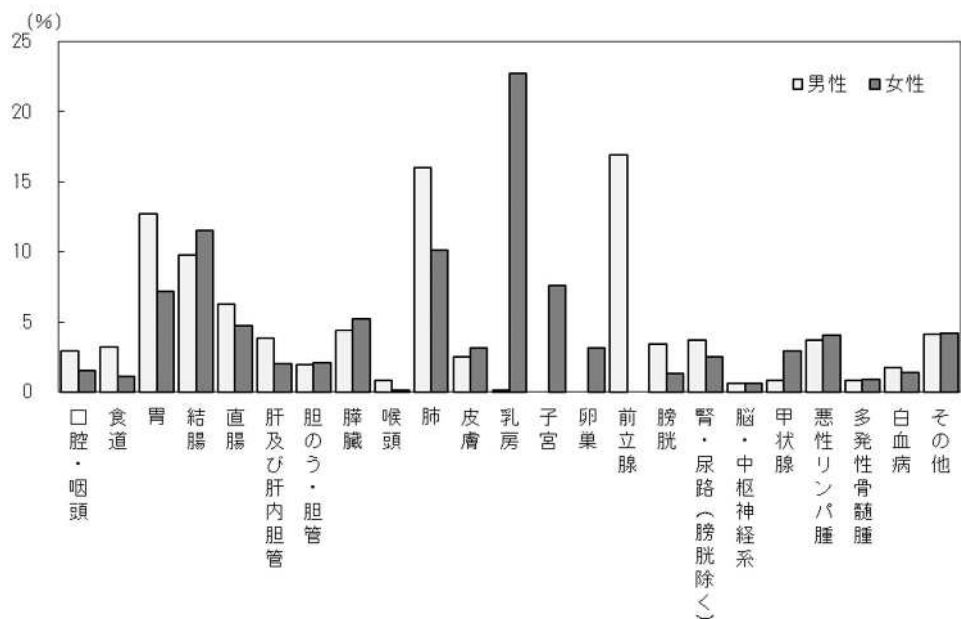
※2024 年の愛知県データについては、未算出のため空欄としている。

資料：県保健医療局「2023 年愛知県民の平均余命について」、厚生労働省「令和 6 年簡易生命表の概況」

(2) がんの部位内訳

「愛知県のがん統計」によると、がんに罹患した人のうち、女性では「乳がん」にかかった人が最も多いのに対し、男性では「胃がん」、「肺がん」、「前立腺がん」にかかった人が多くなっている。

図 22 がんの部位内訳（愛知県）



※集計期間は罹患年月日が 2021 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間、集計時期は 2025 年 2 月 19 日

資料：県保健医療局「愛知県のがん統計」

計画の推進

市町村推進体制

2025 年 4 月 1 日現在の県内市町村の審議会等委員への女性の登用率は、30.31%となった。(図 23)

男女共同参画計画を策定しているのは 49 市町村で、策定率は 90.74%である。(図 24)

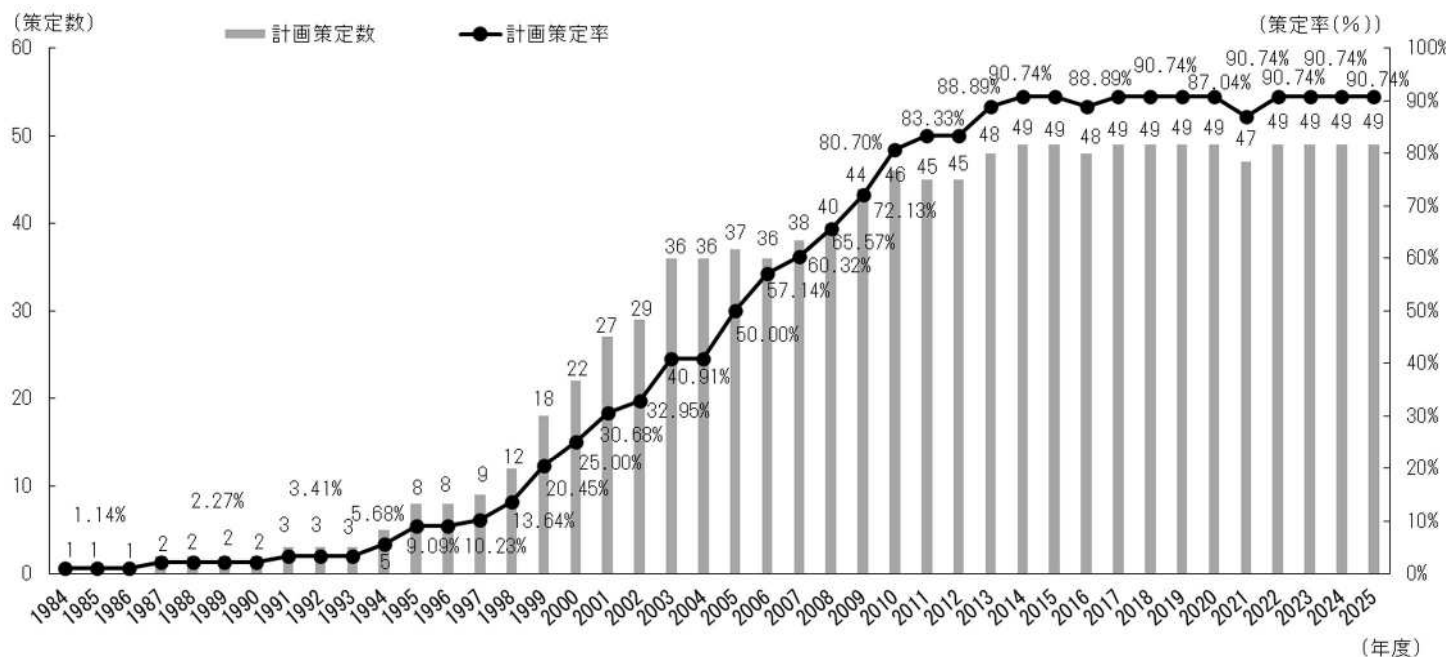
図 23 市町村の審議会等委員への女性の登用率の推移



※各年 4 月 1 日現在

資料：県民文化局

図 24 市町村の男女共同参画計画策定率の推移



資料：県民文化局